## □目的

新型コロナウイルス感染症に対し不安を抱える妊婦が、かかりつけ産婦人科医等と相談し、本人が希望する場合に、分娩前にPCR検査を無料で受けられるよう 府内一元的な体制整備を図る。(国補助を活用して7月を目途に開始予定)

## ■対象者

検査対象妊婦数 65,446人(H30年度「府内出生数」) → うち陽性想定:1~2人/日の陽性者発生

検 体





受診・相談

検体採取

検体回収・検査

結果連絡

入院

緊急分娩

退院・分娩

6

8 産後の支援

奷 婦 相談

かかりつけ産科医療機関

検 体 採 取 場 所

地方衛生研究所等

結 果

人 本

※ 陽 性 者 に つ い て は 原 則 入 院

入院受入医療機関

コロナ患者受入医療機関

搬送

産 科 医 療 機 関

感染した妊産婦に対する寄り添い型支援(助産師等による自宅訪問等)

2週間後退院

予定分娩

■検討課題

●妊婦・産科医療機関等への周知

【参考】府内の産科医療機関約140施設

●検査実施体制の確保

→検体採取場所の検討

→検体は鼻咽頭拭い液 (唾液不可)

→検査費用等に係る支払スキーム構築

●医療提供体制の確保

→入院先病床の確保 目標病床数:約30床

→分娩先病床の確保 目標病床数:約10床

※様々な病院支援を実施

●感染した妊産婦に対する支援体制整備

→実施方法等について検討